

せと 市議会だより

令和6年6月定例会

110号

令和6年8月号



特集

P.2-3

第46号議案

瀬戸市下水道条例の一部改正について



P.11

大島健吾 選手

名古屋学院大学AC所属 瀬戸市在住

パリ2024パラリンピック競技大会陸上競技代表として出場する

大島健吾選手取材しました。



下水道事業経営審議会の早期に使用料を改定すべきとの答申を受けて、「**下水道使用料の改定**」の議案が提出され、**賛成多数で可決**しました。

近隣市
との比較

瀬戸市	1,760円
尾張旭市	2,420円
春日井市	2,915円
長久手市	2,200円
	(税込み)

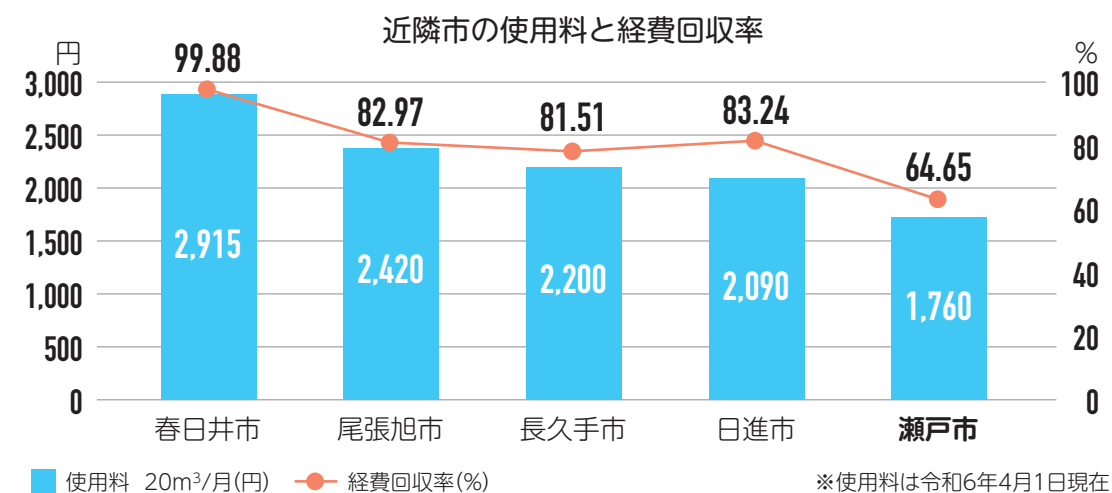
市の改正案の説明によると、2人～3人家族で
想定される1か月当りの使用量20㎡の場合

改正前 1,760円	改正後 2,453円	693円値上げ としている。
---------------	---------------	-------------------

議会での論点・争点は…

瀬戸市の人口約12万7千人に対して、下水道使用者約7万7千人の人たちが値上げ対象となる。令和4年度は下水道使用単価90円に対して、汚水処理原価140円とし、経費回収率が65%と低いことで、差額分を一般会計から補てんしている。これは現在、浄化槽等を使用し、公共下水道を使用していない人たちの税金が汚水処理費用の一部を補てんする形となっている。

下水道事業を企業会計としているので、独立採算制の原則において、使用者が負担すべきではないか。



議案質疑 6月17日(月) 本会議

自民新政クラブ 朝井賢次 議員

Q 今回の議案上程に際し下水道事業経営審議会の答申をどのように捉え改定に至ったのか、またゴミ袋値上げ凍結時との整合性を伺う。



A 本審議会では、「受益者負担の適正化を図る必要がある」との答申をいただいている。その趣旨を尊重し、本条例の使用料改定に至ったものである。そして、ゴミ袋の値上げは、ゴミ減量と資源化を目的としており、市民に分別回収などへの取り組みにご協力頂くことで成果が期待できたため、様子を見、値上げを凍結するとした。

Q 市議の質問 **A** 市長の回答

市民の声 臼井淳 議員

Q 現在、下水道供給人口約7万7千人が受益者として負担しているが、経費回収率が近隣市よりも低いため、不足分を一般会計繰入から補っている。受益者負担のあり方および近隣市と比較してどのような問題があるのか。



A 近隣市の令和4年度の経費回収率は、尾張旭市83%、長久手市81.5%、日進市83.2%、春日井市99.9%となっている。これに対し本市は、64.6%と低いため、一般会計から繰入金で補う額が多くなっている。

賛成討論

討論 6月28日(金) 本会議最終日

反対討論

柴田利勝 議員

今回の値上げで負担率81%になり19%が市の負担である。近隣市は既に81.5%～99.9%であり、受益者負担の原則から本市も100%に近づける企業努力を重ね、安定的な事業継続とすべきである。

臼井 淳 議員

下水道使用料の単価90円と、下水処理費の原価140円の差額は、下水道を使用していない約5万人の市民の税金を含め、約3億8千万円を補填している。本来なら福祉や教育などに充てられるべきである。

黒柳知世 議員

下水道使用料を改定し、使用者が負担することで、子育て環境の充実や教育、高齢化への対応、災害への備えなど、本市民全体の福祉の向上に充てることも可能になり、下水道未整備地域の方の不公平感軽減にもつながる。

松原大介 議員

経費回収率をいきなり100%にせず、まず80%にすることは、使用者の負担増にも一定の配慮がされている。近隣市とのバランスを考慮しても、同水準程度となり、妥当な判断である。

高島 淳 議員

不公平感の無いよう必要な経費は受益者負担の原則に則り市民サービスの提供をすることが行政の役目であり、下水道の整備が進んでいくことで、本市が住みやすい街になると考える。

物価高で実質賃金が25ヶ月連続減少し、市民生活が厳しい中での値上げは公衆衛生向上を目的とする下水道普及の障害となる。市の責任で、安価で質の高い下水道事業を維持し、公共福祉の増進に努めるべき。

原 誠 議員



採決

第46号議案

可決

賛成 22人 反対 3人

採決結果	
出席議員数	26 人
表決総数	25 人
賛成	22 人
反対	3 人

6月定例会の主な議案概要と審査内容

総務生活委員会

第41号議案 市有財産(土地)の売り払いについて

概要 日の出町の土地(地目:原野)15,889平方メートルを1億5,900万円で売却するもの。

Q 土地の売却価格1億5,900万円で、平米あたり約1万円とした根拠を伺う。

A 令和5年11月1日時点の不動産鑑定評価を踏まえ、市有財産審議会の承認を得て定めた。鑑定の中で、土地の形や高低差があること、道路と接しているところが少ないなどの状況を鑑みてこの価格設定となった。

厚生文教委員会

第51号議案 八幡小学校校舎長寿命化改良・増築(建築)工事請負契約の締結について

概要 工事請負契約を締結するに当たり、議会の議決を求めるもの。契約金額8億8,770万円。質疑のなかで、多目的ルーム設置に伴い、給食室がなくなり、給食が自校調理方式からセンター校方式に変更になることが明らかになった。

Q 給食がセンター校方式になることは、各三つの小学校の子供たちにとっては、非常に大きな変化だと思うが、保護者や地域の皆さんへの説明はしているか。また、何かご意見は出てきているか。

A 本年4月に八幡小PTAの役員会議において説明したが、保護者の方からは反対の意見はなかったと認識している。施設設計内容については、今後適宜お知らせしていく予定である。

都市活力委員会

第47号議案 瀬戸市水道法施行条例の一部改正について

概要 水道法施行規制の一部改正に伴い、条例中所要の事項を改正するため。

Q 所管が厚生労働省から国土交通省と環境省に分かれて移管された事により、双方の意思の疎通が十分に図られて行くのか伺う。

A 国においては、令和6年4月より厚生労働省から国土交通省及び環境省へ事務移管がなされ、新たな組織体制による役割分担の中で、事務連絡や通知等による指示や情報提供が適切に行われていると認識している。また、令和6年4月1日施行の、水道法に新たに規定されている内容として、「国土交通大臣及び環境大臣は、水道に起因する衛生上の危害の発生防止のため、必要な情報交換や相互の密接な連携の確保に努める」とされ、両省庁で連携も図られている。

予算決算委員会

第49号議案 令和6年度瀬戸市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

概要 マイナンバーカードを健康保険証として運用するためのシステム改修費の計上

Q 現在、本市の国民健康保険加入者のマイナ保険証の登録率は約62%だが、保険証としての利用率は約8.8%となっている。全国では、他人の個人情報と紐付けられたなどのトラブルが多くの医療機関から寄せられているが、本市の状況はどうか。

A マイナンバーカード関連サービスの誤登録等の事案については、国がマイナンバー総合フリーダイヤルを設置して対応しており、市としては把握していない。また、国保年金課の窓口において、こうしたご相談等を受けた事例はない。

分野別意見交換会を開催しました

3つの常任委員会のうち、厚生文教委員会と都市活力委員会が意見交換会を開催しましたので、その内容をお知らせします。

厚生文教委員会

地域包括支援センターとの意見交換会

5/20
(月)

厚生文教委員会では、「地域包括支援センターの現状と課題」「全世代型地域包括ケアシステムの構築へ向けた課題」をテーマに、地域包括支援センターと意見交換会を実施しました。

■見えてきた現状と課題

- ・独居世帯の増加
- ・経済的困窮ケース、虐待ケースの増加
- ・介護予防ケアプラン数が多い
- ・軽度のサービス利用が多く、重度の方々への支援が遅れる
- ・総合事業の住民主体サービスがない
- ・介護保険申請から認定までに時間が掛かっている

■提案された解決策

- ・総合事業の充実、地域包括の業務量の軽減
- ・ケアプランの簡素化
- ・地域内での移動支援、交通手段の充実
- ・介護職の処遇改善

■委員会としてのまとめ

複雑化していく支援のために、全世代型地域包括ケアシステムの構築は必要と考えるが、専門の機関を新設して対応していくことが必要。

第一に庁内連携体制を確立し、行政側の認識している課題と現場の声を合わせて、やれることから取り組んでいく時期ではないか。



都市活力委員会

瀬戸市新世紀工芸館との意見交換会

5/16
(木)

瀬戸市は陶磁器だけではなく、ガラスの原料である珪砂(けいしゃ)の産地で、資源出荷量の国内シェア率は約70%です。

瀬戸市で陶磁器やガラス産業が盛んに行われてきたのは、良い原料がとれたからです。

さらに、歴史ある技術を伝承し続けてきたため、良い品質の商品が日本全国に伝わり、また原料が必要になるといったサイクルができあがりました。

土を通して、先人が繋いでくれた技術や知識を、後世にも残していけるように、新世紀工芸館では陶芸やガラスの担い手を育成する研修システムを持ち、展示、交流、制作ができる場所となっています。また、一般の方に体験してもらうイベントも行っています。

施設や作品の見学、職員、研修生、卒業生との意見交換を実施しました。

- 主な意見**
- ・陶磁器とガラスを同時に学び、スタート時にコストのかかる様々な機器が使える、試せる工房の環境は、新たな作品のイノベーションを起こすのにとても良い環境である
 - ・瀬戸市は陶磁器だけでなく、ガラスの産地である事は意外に知られていないので、もっとPRして欲しい

様々なアイデアとご意見をいただいたので、委員会できりまとめ、提言・報告にしていきたいと思います。



総務生活委員会

調査研究課題である「ごみの減量」に関する分野別意見交換会を8月に実施予定です。次回、議会だより9月定例記号(11月1日発行)で報告いたします。

■市長提出議案

議案番号	件名	議決結果
第41号議案	市有財産(土地)の売却について	可決(全会一致)
第42号議案	瀬戸市市税条例の一部改正について	可決(全会一致)
第43号議案	瀬戸市手数料徴収条例の一部改正について	可決(全会一致)
第44号議案	瀬戸市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例及び瀬戸市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	可決(賛成多数)
第45号議案	瀬戸市精神障害者医療費助成条例の一部改正について	可決(全会一致)
第46号議案	瀬戸市下水道条例の一部改正について	可決(賛成多数)
第47号議案	瀬戸市水道法施行条例の一部改正について	可決(賛成多数)
第48号議案	令和6年度瀬戸市一般会計補正予算(第3号)	可決(賛成多数)
第49号議案	令和6年度瀬戸市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決(賛成多数)
第50号議案	令和6年度瀬戸市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
第51号議案	八幡小学校校舎長寿命化改良・増築(建築)工事請負契約の締結について	可決(全会一致)
第52号議案	八幡小学校校舎長寿命化改良・増築(電気設備)工事請負契約の締結について	可決(全会一致)
第53号議案	品野町3丁目外地内排水路整備工事(推進)請負契約の締結について	可決(全会一致)
第54号議案	令和6年度瀬戸市一般会計補正予算(第4号)	可決(全会一致)
諮問第1号	人権擁護委員の推薦について(高堰美知雄氏)	同意(全会一致)
諮問第2号	人権擁護委員の推薦について(森重憲氏)	同意(全会一致)
諮問第3号	人権擁護委員の推薦について(高島恵子氏)	同意(全会一致)

■議員提出議案

議案番号	件名	議決結果
第2号議案	災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書	可決(賛成多数)
第3号議案	聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書	可決(全会一致)

上記議案のうち賛否の
分かれたもののみ記載

各議員の議案に対する賛否の状況

		自民新政クラブ										公明党 瀬戸市議団		日本共産党 瀬戸市議団		市民の声			新風せと 無所属の会		無会派	無会派	無会派					
議案番号	議員名	黒柳知世	颯田季央	山内精一郎	朝井賢次	高島淳	西本潤	小澤勝	宮菌伸仁	富田宗一	柴田利勝	三木雪実	三宅聡	池田信子	長江秀幸	原誠	新井亜由美	浅井寿美	中川昌也	戸田由久	臼井淳	松原大介	馬嶋みゆき	長江公夫	石神栄治	高桑茂樹	伊藤賢二	
第44号議案		○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第46号議案		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第47号議案		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第48号議案		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第49号議案		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出 第2号議案		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

【○】は賛成(採択) 【×】は反対(不採択) 議員名は左より会派ごとの議席順に記載。なお、小澤勝議員は議長職のため採決には加わりません。



PC・スマホから議会を見よう!

瀬戸市議会のホームページでは、「録画映像や議会中継(YouTube)」、「会議録」、「代表・一般質問」など様々な情報を掲載しています。市役所に行かなくても、PC・スマホがあればどこからでもご覧いただけますよ。

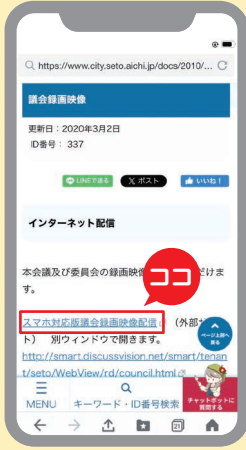


夏休み中の
小・中・高校生
もぜひ

それでは早速、「議会の録画映像(映像による記録)」を見てみましょう!



- ① 瀬戸市議会を検索
- ② 赤い吹き出しの部分からお進みください



リアルタイムで
見るなら、YouTube!
スマホでもPCでも

「瀬戸市議会議会情報番組」のチャンネル登録をお願いします。議会情報番組「こんにちは!瀬戸市議会です。」や議員の作成した動画もこちらからご覧いただけます。



※次回定例会の開会予定は8月30日(金)午前10時からです。ぜひご覧ください。

他にも

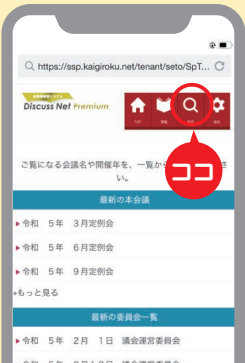
瀬戸市議会は
こんな情報発信を
しています。



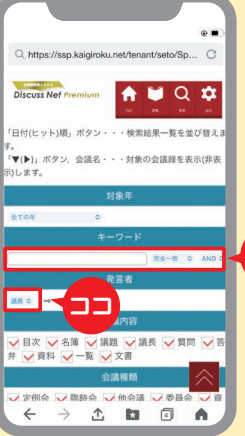
続いて、会議録(文字による記録)を見てみましょう!



- ① 瀬戸市議会を検索
- ② 赤い吹き出しの部分からお進みください



発言議員を選んだり、
キーワードでも検索
できて使いやすい!



一般質問

市の行政課題などについて14人の議員が考え方や内容を質問しました。
市議の質問
市の回答

中水野駅周辺の埋蔵文化財の発掘調査はどのように行うのか。



市民の声
白井 淳



Q 埋蔵文化財の範囲は、中水野駅を挟んで東西に広がり、東西約700m・南北約400mの範囲が対象区域となっており、どのように現地保存していくのか。また、本遺跡の全域を対象とする同事業であるが、どのように発掘調査(いつ頃、規模、工期)することになるのか伺う。

A 本発掘調査によって現状保存すべき遺構などが発見された場合は、開発業者と協議の上、保存すべきかを決定する。発掘調査は事前協議のうえ調査規模が確定し、発掘届が出されたのち着手となる。工期については、着手から現場作業が完了するまで複数年度に及ぶものと考えている。(文化課)

避妊去勢手術費補助制度の導入と地域猫活動等の普及啓発について



公明党
瀬戸市議員
池田 信子



Q 避妊去勢手術費補助制度の導入と合わせ、地域のご理解とご協力がなければ、地域猫活動・TNR活動等は進まない。そこには、行政発の地域猫活動等の理解のための普及啓発が必要であり、行政とボランティア活動団体(個人を含む)と地域住民の協働が重要であると考え。行政としての役割をどう考えるのか。

A 地域住民の理解を深めていくことが必要である。行政としては、地域住民と地域猫活動団体等が同じ方向性を持って取り組んでいけるよう活動の趣旨や地域猫活動団体等の啓発を中心とした支援強化に取り組んでまいりたいと考える。(環境課)

組織改編について



自民
新政クラブ
朝井 賢次



Q 改編案では農林関係を所管する課が都市整備部に属するとしている。近年は農地転用の手続きが増え都市計画課と同フロアになることは利便性向上には繋がるが、一方で産業振興として推し進めてきた農産物の販売促進、食育、地産地消などの今後を、都市整備部の所管とすることで、アグリカルチャー推進をどの様に行っていくのか伺う。

A 農林関係の部署については来庁者の利便性向上のため、農地転用等関連が深い都市整備部での所管を考えている。アグリカルチャー推進においてはこれまで同様に他部署とも連携し、政策実現に向け進めていく。(行政課)

「真に効果のある障がい者施策」の今後について



公明党
瀬戸市議員
三宅 聡



Q 瀬戸市障がい者手当廃止後の取組みとして令和3年度よりスタートしたこの「真に効果のある障がい者施策」、その内容は実に多岐にわたっているが市民の声、ニーズに応じた内容の見直しの必要性について市の見解を伺う。

A 内容の見直しにつきましては、今後も障がい者や支援者のニーズを踏まえ、実施状況と効果の確認を適宜行いながら事業の中止、継続、拡大、縮小、変更などを決定し、全庁挙げて進めていくべきと考えている。(社会福祉課)

会議の様子は会議録や録画映像でご覧になれます。



補助金等の適正化に関する見直し及びガイドラインの策定について



市民の声
中川 昌也



Q 本市の補助金・負担金等の適正な運用についての課題は何か。また、補助金・負担金等の適正な運用を行うには、見直しを行い、ガイドラインを策定し、透明化を図る必要があると考えるが、見解を伺う。

A 補助金の交付については、公益性の必要性とともに、「有効性」や「公平性」「妥当性」の観点からも判断する必要があると考えている。現在、「補助金チェックシート」を用いて見直しを行っており、今後、その評価結果を公表することについて検証を行う。また、ガイドラインの位置付けである「補助金の見直しに関する基本方針」の改定を行う。(財政課)

独自の報酬引き上げで在宅介護をまもれ



日本共産党
瀬戸市議員
浅井 寿美



Q 在宅介護の要である訪問介護の基本報酬が引き下げられ、国会前では「訪問介護はなくてもいいと言われているようだ。衝撃だ」との声が上がり、瀬戸市の事業所からも「納得できない」「加算が取れても事業は悪化する」との声を聞いている。現在、介護事業所の倒産が過去最多を上回る事態となっている。基本報酬引き下げが本市の事業所にどんな影響を与えるのかについて、国の検証結果を待つだけでいいのか。

A 国の検証結果を待つ以前に、本市として事業所についてケアプラン点検や運営推進会議等の機会を捉えて状況の聞き取りを行っていく。(高齢者福祉課)

菱野団地学校再編計画と学校体育施設(体育館とプール)の整備について



日本共産党
瀬戸市議員
新井 亜由美



Q 八幡小学校のプールは、解体せずそのまま残す可能性はあるか。また、八幡小体育館の新設は中止し、市内学校体育館のエアコン整備を進めるべきではないか。さくらんぼ学園は、来年度中に県内で唯一体育館にエアコンがない特別支援学校となり早急に整備すべきではないか。

A 八幡小のプールは残す可能性もあり、学校再編に係るコンセプト実現に向け体育館を新設する。他の学校体育館のエアコン整備は、国の施策等を踏まえ時期など検討していく。特別支援学校の体育館エアコン整備は、学校再編の中で施設全体を総合的に考え整備計画を立案する。(教育政策課)

『せと未来マップ』をどう描く?第7次総合計画の方向性について



自民
新政クラブ
堀田 季央



Q 第6次総合計画を振り返り、早期に人口減少対策を行う必要がある。本市の駅周辺環境(新瀬戸駅・瀬戸市駅・瀬戸口駅)の駅前開発に関する、官民連携を含んだ次期計画策定の必要性について見解を伺う。

A 第6次総合計画の総括を行った上で、次期将来計画を策定していく。立地適正化計画では、駅前拠点の機能向上として、効率的な土地利用を検討し、駅前空間の再整備を推進することとしている。今後、駅周辺の土地利用や効果的な事業手法など、次期将来計画において検討が必要と考える。(都市計画課・政策推進課)

菱野団地3小学校の統廃合計画について ～新郷連区の視点から～



原 瀬戸市議員
日本共産党
誠



Q 菱野団地の3小学校の統廃合と小中一貫校化後は、緑町・白山町・東赤重町の児童は幡山中学校ではなく現光陵中学校に進学することになるのか。また、緑町・白山町・東赤重町から現八幡小学校へ通学する児童の通学路の安全確保のためにどのような対策を考えているか伺う。

A 菱野団地の小学校の統合は、学校区の再編を目的としたものではないことから、緑町・白山町・東赤重町は現状通り幡山中学校区となる。新小学校への通学路については、危険な箇所があることは確認しているので、市役所関係各課・警察・地域住民・学校関係者などとともに通学路点検を踏まえてルートを決定し、安全確保に務めていきたい。(教育政策課)

買物が困難な方への支援



馬嶋みゆき
新風せと
無所属の会



Q 全国的に買物困難者が増加する中、本市でも移動スーパー販売が始まった。本市は高齢化率の高い地域も多く、買物が困難な方への支援として期待できる。今年5月31日には瀬戸市社会福祉協議会が移動販売業者とのパートナーシップを決定した。本市としても社協・事業者と連携し買物支援の充実を図ってはどうか。

A 本市の見守りネットワーク事業で協定を結んでいる配食サービス事業者の中に買物代行・生活支援のサービスを併せて提供しているところがあるので利用者のかわりの中で可能であればこのような取組の広がりを促していきたい。(高齢者福祉課)

トイレトレーラーの整備の検討について



長江秀幸
瀬戸市議員
公明党



Q 今回の能登半島地震を機に、全国の自治体でも、新たにトイレトレーラーを導入する動きが出てきている。トイレ環境の整備は、命を守る取組に通じるため、本市においても、トイレトレーラーの整備を積極的に検討すべきと考えるが、見解を伺う。

A 民間団体や事業者をはじめ、各方面からの災害発生時のトイレに関する協力・支援は自治体にとって大きな手助けになると認識しており、これまで準備してきた備蓄、物資供給・資機材貸借の協定等のほか、トイレトレーラーを含め、あらゆる手段を活用して災害時のトイレ環境の整備を検討していく。(危機管理課)

本市文化財の保存と活用について



高島 淳
新政クラブ
自民



Q 本市の文化財を保存し活用するための指針として「瀬戸市歴史文化基本構想」がある。この構想をもとにどのような活用がされてきたか伺う。また、旧山繁商店跡地の活用についても伺う。

A 構想の実現に向けて、地域の文化財や文化遺産を活用し、郷土愛の醸成や観光事業に取り組むとともに、歴史文化を活かしたまちづくりに繋げているところである。また、旧山繁商店跡地については民間活力を導入して施設の活用を検討しているが、さまざまな選択肢を総合的に考慮したうえで、なるべく早急に検討していく。(文化課・政策推進課)

瀬戸にあるものを活かす～将棋編～



松原大介
無所属の会
新風せと



Q 本市は将棋を瀬戸の文化にしていく意向はあるか。また、ガバメントクラウドファンディングの実施について、将棋に関すること(市内小中学校の教室に将棋セットを設置するなど。)をプロジェクト化し、財源とすることについては、全国的にも「将棋のまち瀬戸」の認知も進んでいるため、非常に期待値が高いのではと考えるがどうか。

A 文化として根付くよう瀬戸将棋文化振興協会と連携しながら、普及啓発活動を行っていく。将棋に関するプロジェクト化は、市の歳入確保や「将棋のまち」としてのシティプロモーションに繋がるものであると考えている。(文化課・政策推進課)

第6次総合計画における安全・安心な地域づくりの推進について



山内精一郎
新政クラブ
自民



Q 消防新庁舎の建設場所は、市役所西隣に決まっている。消防新庁舎の建物概要も、決まっている。新庁舎総事業費は、約30億の見込みである。本市の財政状況は、本市が誇る実質公債費比率を加味すると、起債は可能な状況。今後起こりうる大規模災害に備える上でも、今こそ消防新庁舎整備事業を進めていくべき時なのではないか、見解を伺う。

A 消防新庁舎整備事業は、さらなる安全・安心な瀬戸市、防災に強い瀬戸市を目指す上で重要な事業であるが、本市の財政需要等も考慮しながら、実現できるよう引き続き検討を進めてまいります。(消防本部総務課)

パリパラリンピックでの活躍が期待される大島健吾選手

瀬戸市在住で、8月28日(水)に開幕するフランス・パリの2024パラリンピックに出場する大島健吾さんが、瀬戸市議会を訪問され、パラリンピックに向けての抱負を語ってくださいました。大島さんは生まれつき左足に障害を抱えながら、高校ではラグビーに打ち込み、後に陸上へと進みました。その後の活躍はすさまじく、2021年東京2020パラリンピック競技大会では4×100メートルユニバーサルリレーで銅メダルを獲得、今年神戸で開かれた世界パラ陸上選手権では200メートルで2位となるなど、今後も大いに活躍が期待される選手です。大島さんは「パリではメダル獲得はもちろん、自分のベストに挑戦していきたい」と目を輝かせていました。がんばれ大島健吾選手!



※今回は議会だより編集委員の三木議員が取材しました。



テレビ番組

TV

グリーンシティケーブルテレビ

「こんにちは!瀬戸市議会です。」(地上デジタル121ch)

6月定例会の番組内容は「新議長・新副議長の紹介」などについてお送りしました。

次回放送予定

10月21日(月)~27日(日)

放送時間 7:10~、9:10~、12:10~、18:10~
20:10~、22:10~

番組がご覧になれます。



ラジオ番組

RADIO

RADIO SANQ「せとまちラジオ」(FM84.5MHz)

放送の前半は定例会のお知らせ、後半では「私のマイブーム」について議員が語るコーナーもあります。どんな思いが語られるのかどうぞ楽しみに。

次回放送予定

8月27日(火)、10月1日(火)

放送時間 9:20~、12:30~、18:00~、24:00~

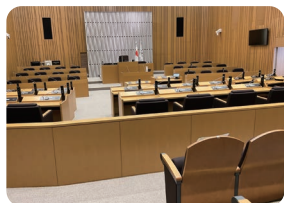
RADIO SANQホームページから
過去の放送分もお聴きいただけます。



傍聴



傍聴をご希望の方は、
北庁舎5階の議会事務局に
お越しください。



インターネット中継

会議の様子をライブ配信
(生中継)・録画配信していま
す。ホームページからアクセ
スしてください。

スマート
フォン・
タブレット
でも!



9月定例会開催予定

8月30日(金) 本会議(開会・議案上程・説明)

9月 4日(水) 本会議(一般質問)

5日(木) 本会議(一般質問)

6日(金) 本会議(一般質問・議案質疑・委員会
付託)、予算決算委員会

10日(火) 総務生活委員会、
予算決算委員会総務生活分科会

9月11日(水) 厚生文教委員会、

予算決算委員会厚生文教分科会

12日(木) 都市活力委員会、

予算決算委員会都市活力分科会

19日(木) 予算決算委員会、議会運営委員会

24日(火) 議会運営委員会

25日(水) 本会議(委員長報告・討論・議案採決・閉会)

※いずれも、午前10時からの開催予定ですが、日程が変更される場合がありますのでご確認ください。
※会議の様子は、瀬戸市議会のホームページからインターネット中継でご覧いただくことができます。
※請願・陳情の提出締切日は、8月20日(火)の午後5時です。

編集後記

6月議会は議案数こそ多くはありませんでしたが、市民生活にかかわる大変重要な「下水道使用料金」値上げの議案審査が行われました。本会議質疑、委員会審査を経て、採決前には6人が討論を行うという白熱した議会の様子を「特集」ページにまとめましたのでぜひご覧ください。

ご意見・ご感想はこちらから



問合せ先/議会事務局 議事課 ☎88・2740
E-mail▶giji@city.seto.lg.jp

編集・発行/瀬戸市議会
〒489-8701 瀬戸市追分町64-1

瀬戸市議会ホームページ
SNS、YouTubeをチェック!



アプリでも議会だよりをチェック!

